

じゃがいも収穫着々と



伊唐地区を皮切りに町内各地のじゃがいも畑で、春じゃがいもの収穫作業が始まっています。

4月27日、城川内長崎原では、飯尾政幸さん（城川内）が収穫作業をしていました。

飯尾さんは「今年は、風や霜の影響で、前年より反収が1割程度落ちており、球揃いも良くはない。しかし、値段が高値傾向なので、それに期待したい」と話していました。

今年のじゃがいもの価格は、他産地が小玉傾向により、市場の流通量が減少したため、高値で取引されています。久しぶりにじゃがいも生産者の明るい笑顔が見られる年になりそうです。